

大船渡市「デジタル公民館まっさき」 平成 28 年 12 月活動報告

PC ネットよろず相談 現地参加者アンケート結果

12月10日(土)
13:00 ~ 16:00
8名(回答数 7名)

1. あなたの性別を教えてください。

男性	3名
女性	4名

2. あなたの年代を教えてください。

～34 歳	0名
35～50 歳	1名
51 歳～	6名

3. まっさき活動(パソコン、竹とんぼ、キッズデー、まちおもいトーク、ごいし民俗誌、映画会等)への参加回数を教えてください。

初めて	0名
2～4回	1名
5回以上	1名
10回以上	5名

4. お住まいはどちらですか？

末崎町内	7名
それ以外()	0名
未回答	0名

5. 本プログラムはいかがでしたか？

とてもよかった	5名
よかった	2名
どちらでもない	0名
あまりよくない	0名
よくない	0名
未回答	0名

6. 「デジタル公民館まっさき」のよろず相談活動は今回で終了ですが、仮に再開された場合また参加しますか？

ぜひ参加したい	4名
参加したい	3名
どちらでもない	0名
あまり参加したくない	0名
参加したくない	0名

7. まっさき活動終了後、メールやフェイスブックでよろず相談の活動スタッフと交流したいと思いますか

ぜひ交流したい	4名
交流したい	3名
どちらでもない	0名
あまり交流したくない	0名
交流したくない	0名

8. 普段パソコンでしていること、今後覚えたいことを、「内容」ごとに教えてください。(複数回答)

内容	していること	覚えたいこと
インターネットの閲覧	6名	0名
メール	6名	0名
フェイスブック	5名	1名
ブログ	0名	1名
スカイプ	1名	0名
ネットショッピング	1名	0名
ホームページ作成	0名	2名
文章作成	4名	0名
写真保存	4名	1名
計算ソフト	2名	3名
スマホ・タブレット端末使用	2名	2名
発表会資料作成	0名	1名
未回答	0名	

【その他覚えたいこと 具体的にお書き下さい】

・記載なし

9. デジタル公民館まっさき WEB サイトをご覧になったことはありますか？

【ご覧になった方】

ご覧になる頻度

週に1～2回	2名
月に1～2回	1名
今までで、数回程度	3名
1回だけ	0名

【ご覧になったことのない方】

WEB サイトをご存知でしたか

知らなかった	0名
知っていたが、見たことはない	0名

【未回答】1名

10. 今回のプログラムを何で知りましたか？

館報まっさき	5 名
戸別配布チラシ	2 名
デジタル公民館まっさきWEBサイト・フェイスブック	2 名
友人・知人経由	1 名
その他（HP から。)	1 名
未回答	1 名

11. ご意見・ご感想・ご要望・苦言など、何でも結構ですのでご記入下さい。

今回、最終回になります。これまでの感想、いままで覚えて役に立ったことなどでも結構です。

（自由記述）

・今日は、特に楽しく勉強させていただきました。これで終わりではとても寂しく、なによりもったいない。もっと続けたい。広めたい。

・FB、一太郎、ドロップボックス、タブレット等々。たくさんのことを教えていただきました。回数を増すごとに関東の方とも親しくなり、隔月の訪問を待ちわびている自分がいました。これからもできましたら続けていたきたいと思います。

・H25.7.13 この日に E メール、パスワード設定、メール送信方法を教わり、フェイスブックの世界の楽しさを教わりました。今まで、私になかった世界で、私の人生にこういうことが訪れる等とは思ったこともありませんでした。フェイスブックでは、こんな老人が若い人たちの世界を知ること。ボランティアを続けておられることなど感銘を受けました。今まで交流いただきましたことへの感謝の思いでいっぱいです。心からお礼申し上げます。今後、教わったことをもとに、地域に発信してまいりたいです。今回が最後のパソコンよろず相談ということで、名残惜しく思います。本当にありがとうございました。

大船渡市「デジタル公民館まっさき」 平成 28 年 12 月活動報告

PC ネットよろず相談 現地参加者アンケート結果

12 月 11 日(日)
13:00 ~ 14:45
9 名 (回答数 6 名)

1. あなたの性別を教えてください。

男性	2 名
女性	4 名

2. あなたの年代を教えてください。

～34 歳	0 名
35～50 歳	1 名
51 歳～	5 名

3. まっさき活動(パソコン、竹とんぼ、キッズデー、まちおもいトーク、ごいし民俗誌、映画会等)への参加回数を教えてください。

初めて	1 名
2～4 回	0 名
5 回以上	2 名
10 回以上	3 名

4. お住まいはどちらですか？

末崎町内	6 名
それ以外()	0 名
未回答	0 名

5. 本プログラムはいかがでしたか？

とてもよかった	4 名
よかった	2 名
どちらでもない	0 名
あまりよくない	0 名
よくない	0 名
未回答	0 名

6. 「デジタル公民館まっさき」のよろず相談活動は今回で終了ですが、仮に再開された場合また参加しますか？

ぜひ参加したい	4 名
参加したい	2 名
どちらでもない	0 名
あまり参加したくない	0 名
参加したくない	0 名

7. まっさき活動終了後、メールやフェイスブックでよろず相談の活動スタッフと交流したいと思いますか

ぜひ交流したい	4名
交流したい	2名
どちらでもない	0名
あまり交流したくない	0名
交流したくない	0名

8. 普段パソコンでしていること、今後覚えたいことを、「内容」ごとに教えてください。(複数回答)

内容	していること	覚えたいこと
インターネットの閲覧	5名	0名
メール	4名	0名
フェイスブック	6名	1名
ブログ	0名	1名
スカイプ	0名	0名
ネットショッピング	1名	0名
ホームページ作成	0名	0名
文章作成	4名	2名
写真保存	4名	1名
計算ソフト	3名	1名
スマホ・タブレット端末使用	2名	0名
発表会資料作成	0名	2名
未回答	0名	

【その他覚えたいこと 具体的にお書き下さい】

・パワーポイントをマスターしたい

9. デジタル公民館まっさき WEB サイトをご覧になったことはありますか？

【ご覧になった方】
ご覧になる頻度

週に1～2回	2名
月に1～2回	0名
今までで、数回程度	3名
1回だけ	0名

【ご覧になったことのない方】
WEB サイトをご存知でしたか

知らなかった	0名
知っていたが、見たことはない	0名

【未回答】1名

10. 今回のプログラムを何で知りましたか？

館報まっさき	3 名
戸別配布チラシ	1 名
デジタル公民館まっさきWEBサイト・フェイスブック	2 名
友人・知人経由	1 名
その他（ ）	0 名
未回答	1 名

11. ご意見・ご感想・ご要望・苦言など、何でも結構ですのでご記入下さい。

今回、最終回になります。これまでの感想、いままで覚えて役に立ったことなどでも結構です。

（自由記述）

・土、日の1時からのため、なかなか参加できませんでしたが、今回初めて参加しました。夕方の時間からなら参加しやすいのですが。

・とても勉強になりました。もう少し続けて、さらに広がりを作りたいものです。

・長い間ご支援いただき、ありがとうございます。

大船渡市「デジタル公民館まっさき」 平成 28 年 12 月活動報告
熊野神社式年大祭映画 上映会 参加者アンケート結果

12月10日(土)
18:00 ~ 19:00
20名(回答 14名)

1. あなたの性別を教えてください。

男性	12名
女性	2名

2. あなたの年代を教えてください。

～12歳	0名
13～18歳	0名
19～34歳	0名
35～49歳	2名
50歳～	12名

3. まっさき活動(PC、竹とんぼ、キッズデー、ごいし民俗誌、映画会、避難所運営ゲーム等)への参加回数を教えてください。

初めて	3名
2～4回	2名
5回以上	2名
10回以上	6名
未回答	1名

4. お住まいはどちらですか？

末崎町内(地区)	14名
それ以外	0名

5. 今回のプログラムを何で知りましたか？(複数回答可)

館報まっさき	5名
戸別配布チラシ	6名
知人・友人からの情報	2名
デジタル公民館まっさきのWebサイト・フェイスブック	5名
その他(地域祭典委員長から)	1名
未回答	0名

6. 10月15日に行われた熊野神社式年大祭について

祭組の一員・式典関係者として参加した	10名
見学した	2名
都合で参加も見学もできなかった	2名
未回答	0名

7. 参加や見学された方にお伺いします。式年大祭は

とてもよかった	6名
よかった	5名
どちらでもない	0名
あまりよくない	1名
よくない	0名
未回答	2名

【どんなところが良かったか、ご意見・ご感想など 自由記述】

- ・天気が良かったので、雨を気にせずできたこと。
- ・各組、現在の勢力で頑張ったと思います。映画は素晴らしいでき栄えだったと思います。
- ・女性の手踊りがなかったことが残念でした。
- ・震災後2回目のお祭りでしたが、地域全体の協力を得、非常に意義あるお祭りでした。地域全体のつながりを強くするお祭りです。お祭り、DVD、ありがとうございます。
- ・4年前に比べ、格段にスケールアップしていました。以前は手踊りがあり、次回に復活できれば最高です。
- ・祭は天候に左右される部分が多いのですが、当日は前後も含め最高の日和に恵まれて、とてもよかったと思います。
- ・パソコン等で、地域内外のいろいろな方々とつながりができたことは、とてもありがたかったです。今後ともよろしくお願いしたいと思います。
- ・まだ、完全復活までにはなりません、今できることを皆で精いっぱい、天気も最高で良かったです。
- ・地域内の皆さんと練習時に顔を合わせることができました。

8. 次の式年大祭（神坂、中森）は楽しみですか

とても楽しみ	6名
楽しみ	2名
どちらでもない	2名
あまり楽しみではない	1名
楽しみではない	0名
未回答	3名

【どんなことが楽しみか、どんな課題があるか、ご意見・ご感想など 自由記述】

- ・祭組に出演する人の数が減って、祭を維持するのがたいへんです。
- ・女性たちの手踊りができるかどうか心配です。年々、人口減少が大きく、踊りが今回もできませんでした。今後どうなるか心配です。
- ・地域づくりをどう進めることができるか、課題としています。
- ・伝統文化の継続が楽しみです。
- ・各地域の伝統芸能が見られました。

9. 本日の上映会は参加していかがでしたか

とてもよかった	7名
よかった	3名
どちらでもない	0名
あまりよくない	0名
よくない	0名
未回答	4名

【ご意見・ご感想など 自由記述】

- ・各祭組の記録になり、とてもありがたいと思う。
- ・はじめて大祭を見せてもらいました。ありがとうございました。
- ・写真、DVD ありがとうございました。
- ・映像はとてもよく、いいアングルで撮ってくださっています。素晴らしい映像を作ってくださったと思います。
- ・上映中に解説が聴けたこともよかったと思います。ありがとうございました。

10. 「デジタル公民館まっさき」活動について、12 月活動で終了させていただきますが、今までの活動についてご意見・ご感想・ご要望・苦言など、なんでも結構ですのご記入ください

- ・いろいろな活動をしていただき、本当にありがとうございました。感謝の気持ちでいっぱいです。
- ・長い間活動していただいて、ありがとうございました。さびしくなりますが、またお会いできることを楽しみにしています。
- ・ご苦労様でした。
- ・どのような形で、お世話いただくことを続けていけるか、地元としては検討しなければなりません。

大船渡市「デジタル公民館まっさき」 平成 28 年 12 月活動報告
ミニ門松づくり（どこ竹@武蔵野三鷹まっさきグループ） 参加者アンケート結果

12 月 11 日(日)
9:00 ~ 12:00
43 名 (回答 24 名)

1. 参加者の性別を教えてください。(親子参加などの複数回答可)

男性	12 名
女性	16 名

2. 参加者の年代を教えてください。(親子参加などの複数回答可)

6 歳未満 (幼稚園児)	0 名
7~12 歳 (小学生)	2 名
13~18 歳 (中高生)	0 名
19~34 歳	1 名
35~50 歳	4 名
51 歳~64 歳	5 名
65 歳~	14 名

3. 今回の参加はどなたと一緒にですか？

親子で参加	6 名
兄弟で参加	0 名
友だち同士	1 名
一人	9 名
その他 ()	7 名

4. お住まいはどちらですか？

末崎町内 (地区)	22 名
それ以外	3 名

5. 今回のプログラムを何で知りましたか？

館報まっさき	12 名
戸別配布チラシ	6 名
文化祭の会場	2 名
デジタル公民館まっさきの Web サイト・フェイスブック	2 名
友人・知人経由	2 名
その他	2 名
未回答	0 名

6. 今回、参加していかがでしたか？

楽しかった	23 名
楽しくなかった	0 名
未回答	1 名

【やさしかった、ちょっと難しかったなどご意見・ご感想・ご要望など自由記述：】

- ・ 昨年も行っているが、忘れていたところがありました。
- ・ 縄の巻き方は何度行っても難しいです。
- ・ 縄の結び方がわからなかったので結んでもらいましたが、結び方を指導できる人がもっといればよかったと思います。
- ・ 自分の部落ではやっていないので、とてもよいです。末崎地区のようなイベントを他の町内でもやってくれたらなあと思います。やさしいようで、「丁寧に扱う」これがポイントでした。
- ・ 楽天でした。知人の方の指導で、朝から行いました。良い年になるような気がしています。難しいというより、「やさしく」扱わないと？？？でした。
- ・ 皆、それぞれ素敵にできて、楽しかったです。
- ・ とても楽しい時間でした。来年も参加したいです。

7. ミニ門松の完成品はいかがでしたか

よかった	23 名
よくなかった	0 名
未回答	1 名

【ご意見・ご感想・ご要望など自由記述：】

- ・ ぜひ、来年も行っていきたいです。
- ・ けがもなく、楽しくできました。また、来たいです。
- ・ 細かい説明でわかりやすかったです。自分なりの門松なんて、55 年間生きていて初めての経験でした。またお願いします。笑顔で笑い声が飛んで。今度は家で作ってみようと思います。
- ・ たいへんすばらしい。

8. 記念写真撮影はいかがでしたか

よかった	13 名
よくなかった	0 名
未回答	11 名

【ご意見・ご感想・ご要望など自由記述：】

- ・ 超近代的でした。
- ・ もらえるなんて、うれしいです。
- ・ もらっていけるなんて、家宝です。

9. いままで竹とんぼグループの活動に参加されたことがありましたか？

あった	6名
初めて参加	12名
未回答	6名

10. 参加したのは以下のどれでしょう？（○してください。複数回答可）

夏休み物づくり教室（2016年8月 居場所ハウス）	2名
ミニ門松づくり（2015年12月 公民館）	6名
虫づくり教室（2015年8月 居場所ハウス）	2名
竹とんぼ教室（2013年9月 モビリア）	2名
竹とんぼ教室（2012年12月 公民館）	3名
文化祭・居場所ハウス行事など	5名
未回答	5名

11. 今後も開催してほしいのがありますか？

竹とんぼ教室	8名
ミニ門松づくり	16名
夏休みもののづくり・工作活動	52名
その他（具体的に：以下に記載）	2名

【ご意見・ご感想・ご要望など自由記述：】

- ・大きな門松、しめ縄づくりを頼みます。
- ・竹を採るところから、もの作り体験をセットで実施してください。

12. 竹とんぼ・夏休み教室・ミニ門松づくりなどの活動について
ご意見・ご要望など、何でも結構ですのご記入ください。

- ・今後も継続してほしいです。
- ・継続して下さるとありがたいです。楽しかったですよ。ありがとうございました。
- ・教えてくれる人がもっといたほうがよいと思います。スタッフの方がたくさんいるけれど、教えてくれる人が少なかったと思います。
- ・竹とんぼグループの活動を教えてください。
- ・竹とんぼグループ活動のイベント、行動を新聞広報で教えてほしいです。

大船渡市「デジタル公民館まっさき」 平成 28 年 12 月活動報告

まっさき活動意見交換会 参加者アンケート結果

12 月 11 日(日)
14:45 ~ 15:45
15 名 (回答 3 名)

1. あなたの性別を教えてください。

男性	2 名
女性	1 名

2. あなたの年代を教えてください。

～34 歳	0 名
35～49 歳	0 名
50 歳～	3 名

3. お住まいはどちらですか？

末崎町内 (地区)	3 名
それ以外	0 名

4. 「デジタル公民館まっさき」活動は参加者や地域の方々の暮らしに役立ったでしょうか

はい	3 名
いいえ	0 名
どちらでもない	0 名

【どんなところが良かったか、どんな活動が良かったか、どんなところがまずかったかなど自由記述：】

- ・すべてです。
- ・パソコンよろず相談です。多くの地域住民のパソコンスキルアップと拡大に大いに貢献していただきました。
- ・インターネット、フェイスブック等を教えてもらい、ありがとうございました。皆様の活動に頭が下がります。本当にありがとうございました。

5. いままでのデジタル公民館活動の参加経験から、今後、公民館の場を利用して自主的に活動したいことや、してみたいグループ活動はありますか

はい	3 名
いいえ	0 名
どちらでもない	0 名

【どんなことがしたいか、するうえでどんな課題があるか、自主活動する場合、デジタル公民館活動メンバーに等、よそ者に期待することなど、自由記述：】

- ・パソコンなど。地元のグループを作って続けていきたいと思います。門松づくりも続行したいと思います。霞が関の仲間の方々と、例えばネットやラインなど今後も何らかの形でかかわっていききたいです。
- ・被災跡地の利活用、碁石観光開発、交流人口の増加等、地域の課題解決と将来展望に向けた復興活動に取り組んでいきます。また、期待することは、外部の住民目線での指摘事項・提案事項、交流と情報拡散です。

学びを通じた被災地のコミュニティ再生支援事業

大船渡市「デジタル公民館まっさき」 平成 28 年 12 月活動報告

スタッフ・アンケート結果(10 名中 10 名)

1. あなたの性別を教えてください。

男性	7 名
女性	3 名

2. あなたのメンバー区分を教えてください。

KK2 メンバー	3 名
Web 会員	5 名
一般	2 名

3. あなたの年代を教えてください。

～34 歳	2 名
35～49 歳	2 名
50 歳～	6 名

4. 「デジタル公民館まっさき」活動への参加回数を教えてください。

初めて	1 名
2 回～4 回	1 名
5 回以上	4 名
10 回以上	4 名

5. パソコン・ネットよろず相談、熊野神社式年大祭映画上映会、ミニ門松づくり、まっさき活動意見交換で構成した今回の活動について、全体的にいかがでしたか。

とてもよかった	9 名
よかった	1 名
どちらでもない	0 名
あまりよくない	0 名
よくない	0 名

【自由記述】(網掛け部分は非公開)

・今回も盛り沢山の内容でしたが、1つ1つの活動に新たな出会いや交流があって、本当に充実していました。参加回数を重ねるごとに、まっさきの方々との繋がりが濃くなり、1年前まで知らなかった土地に愛着が生まれ、継続することの良さをひしひしと感じました。

・よろず相談は、最初「自分にできるかな」と不安もありましたが、現地の方に教える中で、現地の状況の変化の話なども聞くことができ、私も多くのことを学ばせていただきました。

・ミニ門松づくりの賑わいはすごかったです。参加者みな楽しそうに取り組んでいらして、こういったイベントを充実させることで公民館への人の流れが増えていくのではないかと思います。

・初日、2日目とも、PC・ネットよろず相談の時間がもう少し(30分くらい)あるとよかったと思いますが、構成自体は良かったです。

・熊野神社の映像記録、編集すごく良いと思いました。後発隊は祭りの一部しか見ていませんが、最初の送り出し、船での法要など、それぞれの意味を理解できる内容になっており良かったです。

・最後になるかもしれないということで盛り込み過ぎましたが、各プログラムとも、タイムリーな趣旨、位置づけ、内容で良かったと思います。

・ミニ門松づくり以外の活動は、よそ者がわざわざ来てくれるので顔を出してくださった、参加してくださったのか？地域の方々のニーズに合うプログラムだから参加してくださったのか？最後の最後まで自分には判断できませんでした。

6. パソコン・ネットよろず相談について

6-1 よろず相談は良かったですか？

とてもよかった	7名
よかった	3名
どちらでもない	0名
あまりよくない	0名
よくない	0名
未回答	0名

6-2 具体的なよろず相談対応について

第一日目午後

Aさん

① 相談内容

Wordによる年賀状裏面の作成方法。

② 対応

Wordのページレイアウト-サイズ-100mm×148mm（郵便はがき）を選択し、挿入-図形でテキストボックスまたは基本図形、吹き出しを選択して、文字及び写真を割り付けて入力し、干支はクリップアートまたはインターネットからコピーして貼りつける操作を行いました。

③ 結果・成果・課題

上記操作の過程で、中森・熊野神社式典大祭の画像を取り込み、色彩調整して、年賀状の文字視認良好な濃度を検討しました。Aさんはこの年賀状データを持ち帰り、ご自宅でさらに調整し、翌日印刷して持ってきて下さいました。

また、上記のノウハウは二日目の参加者にもテクニカルトランスファーすることができ、学びの連鎖を体験することができました。

④ 感想

筆まめ、筆ぐるめの評論となり、流通ソフトはハガキ裏面の構成デザインや干支デザインを選択する機能が主要な機能ですので、一年に一度の使用頻度から毎年、流通ソフトの機能を思い出すことに四苦八苦すること、干支の問題でバージョンアップしなければならないこと等、デメリットを確認しました。これらの問題を解決するため、Wordで作成し、Wordで管理する案を検討し、実践しました。ある程度のITリテラシーのある方が通ってこられて、このような生産的な情報交換ができるのもPC・ネットよろず相談の新たな局面なのではないでしょうか。

Bさん

① 相談内容

FACEBOOK投稿後の取り消しや修正方法。

② 対応

その場で調査し、適切な回答を検索しました。

③ 結果・成果・課題
解決しました。

④ 感想
気軽に投稿すると修正を要することも生じますが、その方法を知っておくことは有益です。

C さん

① 相談内容

PC で SD メモリーカード（デジカメ用）のデータを「マイフォト」に読み込めなくなってしまったので、読み込めるように治してほしい。（前回、メモリーカードの読み込み中にメモリーカードを抜いてしまい、読み込めなくなってしまいました）

② 対応

「マイフォト」を一度終了して PC を再起動し、再度メモリーカードを挿し直しました。

③ 結果・成果・課題

無事にデータを読み込めるようになりました。C さんには、通常通り処理が行われない時は、メモリを挿し直したり、ソフトを一度終了したり、再起動して、もう一度開いてみるとうまくいくこともあるとお伝えしました。

D さん

① 相談内容

「筆ぐるめ」で差出人の名前や住所のフォントサイズを大きくする方法を教えてください。

② 対応

筆ぐるめでのフォントサイズの変更法をお伝えしました。

③ 結果・成果・課題

ご自身にフォントサイズの変更・調整を行っていただきました。忘れないように、ノートに操作法を記録されていました。

E さん

① 相談内容

例年とは異なるオリジナルの年賀状を作りたい。

② 対応

今年の年賀状は新たな挑戦をしたいということで、ご自分でお撮りになった写真を使って、写真や文字のレイアウトやバランスを考えたオリジナルの年賀状を一緒に作りました。

③ 結果・成果・課題

普段通り Word で年賀状を作成しました。文字列の折り返しの設定を変更して、好きな位置に写真を動かしたり、行間や余白を調整したり、テキストボックスを追加したりと、普段 Word でやりたかったけれど、できなかったことができるようになって、たいへん喜んでおられました。年賀状は時間内に完成し、その場で葛西さんが綺麗なインクで印刷してくださいました。E さんは印刷された年賀状を見て、目をキラキラさせて他の参加者と拍手をして喜んでおられ、私や他のスタッフも嬉しかったです。

F さん

① 相談内容

FB の投稿を A4 サイズいっぱい印刷する方法を教えてください。
（T さんの居場所ハウスに関する投稿を他の居場所ハウスのメンバーにも見せたいが、FB のページを印刷すると文字が小さくて見づらくなってしまったため、文字を A4 サイズいっぱい大きくして印刷したい）。

② 対応

普段 Web ページを直接コピーしているために、必要部分の文字サイズが小さくなって読みづらいとのことでしたので、必要部分だけを Word にコピー&ペーストして、フォントサイズを大きくして印刷する方法をお伝えしました。

③ 結果・成果・課題

F さんは自分が普段使っているアプリ・操作で今回の問題が解決することを知って、安心しておられました。

④ (1) ~ (4) の感想

B さんは Word の機能活用レベルが高く、写真の挿入やテキストボックスの追加などは手馴れている様子でした。普段から定期的に Word を活用している証だと思います。今回はさらに Word の機能活用法を知って、できることが増えて喜んでくださいました。

G さん

① 相談内容

年賀状の作り方を教えてほしい。

- ② 対応
「筆ぐるめ」での作り方と、USB から使いたい写真の取り出し方を伝えました。
- ③ 結果・成果・課題
「筆ぐるめ」で USB から取り出した写真を年賀状に加え、文字なども加えて家に帰ったらすぐに印刷できる状態にしました。宛名まではパソコンで打つことができなかったのが、それが次の課題だと思います。
- ④ 感想
Gさんは写真を通して、被災地の状況の変化や現地の現在の人々の様子なども話してくださいました。

Hさん

- ① 相談内容
Facebook の使い方、G-Mail の使い方。
- ② 対応
メールの使い方としては、アドレス帳の作成方法、メールの管理方法について、実際の画面を見ながら操作してもらってご理解いただきました。
- ③ 結果・成果・課題
ご本人が課題と考えていらした点はすべてクリアできました。
- ④ 感想
ご本人は一切メモをとられなかったのですが、きちんとご理解されていて驚きました。

Iさん

- ① 相談内容
いろいろと質問をいただきました。
- ② 対応
お答えし、カルテに記載しました。
- ③ 結果・成果・課題
パソコンのスキルを上げることより、パソコンをツールに交流する場としてご利用されているように思われます。対応していて地域のことを知れるのはありがたいのですが、もう少し、スキルが進んでいただけるとなお嬉しいのですが。

Jさん

- ① 相談内容
自前の写真を使った年賀状デザインの作成。
- ② 対応
年賀状作成アプリ（筆まめ）がサポート切れだったため、来年の干支をインターネットでダウンロードしました。写真はデジカメと携帯電話からパソコンにコピーしたものの中から選びました。また、保存した年賀状のデザインの開き方もご説明しました。
- ③ 結果・成果・課題
私自身、年賀状デザインは自作するタイプなので、アプリの使用では少し苦労しましたが、なんとか作り終えることができました。
- ④ 感想
その場で印刷する時間がなく、後日ご自宅で印刷された際にご満足頂けると嬉しいです。対応させて頂いた時間はとても楽しかったです。

Kさん

- ① 相談内容
タブレットで f b を使用したい。
- ② 対応
タブレット上には f b のアイコンもあったので、そのアカウントを確認しました。
- ③ 結果・成果・課題
アカウント自体が解らなかったので再登録をしましたが、そのアカウントで自身のページを見ることができました。しかし、再度ログインするときには、そのアカウントではなく、数字の羅列となりました。変更方法がわ

からないため、当面はその方法でログインするようにすることで対応しました。利用可能後は、「いいね」、「うけるね」などの利用方法、投稿のコメントの入力方法、友達の承認方法を伝授しました。K K 2メンバーも友達に加えました。

④ 感想

3 1 1 迄はパソコンでラベルなども作っていたとのことですが、最近旦那さんのパソコンに入れたラベルソフトが使えず、なんらかのラベルソフトなどで、商品のラベルを作りたいとのことでした。PowerPoint を紹介（言葉だけ）しました。

ラベルソフトは、旦那さんのパソコンが64ビットなのに対し、ソフトが32ビットであったため動作しないことを説明しました。

今回で、よろず相談が終わることは残念、翌年以降も継続してほしいとの要望を伺いました。

Lさん

① 相談内容

フェイスブックの友達リクエストの承認の仕方、フェイスブックのプロフィール写真の表示、フェイスブックのカバー写真の表示など。

② 対応

パソコンに保存してある写真の切り出し、トリミング、保存、FB への表示などを指導しました。

③ 結果・成果・課題

プロフィール写真に本人の写真をアップできました。

● 第二日目午後

Aさん

① 相談内容

年賀状作成。

② 対応

持参された PC にインストールされていた筆ぐるめで、表面、裏面両方の基本機能について、一連の操作をご覧いただきました。

③ 結果・成果・課題

前日からAさんと検証した Word による裏面の作成をご紹介し、デザインフレームを作って、そこに他の参加者の PC に保管されていたデジタル素材を呼びだして貼りつける操作をしたところ感激されていました。

④ 感想

他の参加者が持ってこられた小学校4年生の創作和太鼓の発表会の映像の加工について、それを発展させて、年賀状の作成をして差し上げられれば、その方の創作価値はより一層たかまったのではないかと思います。時間が足りなくてそこまで展開できず残念でした。

Bさん

① 相談内容

ワードで表を作った場合に、行の途中で改行してしまうのを回避できないか。

② 対応

その場で対処法を検索しました。

③ 結果・成果・課題

インデントが自動的に生成されるようで、これを手動に変えることで解決しました。解決法を探すために複数単語による検索が有益であることを理解していただきました。

④ 感想

検索により自力で解決できる可能性に気付いていただいたのは良かったです。

Cさん

① 相談内容

・Facebook で特定の友達の個人ページを見る方法を知りたい。
・Facebook の貯まってしまった友達リクエストの処理（希望はありませんでしたが、13 件のリクエストを放置したままでしたので、処理しました。）

② 対応

個人のページを見たい人の Facebook の登録名の通り検索することが難しいため、ボタンの操作だけで目的の

ページまでたどり着く方法をお伝えしました。(CさんはFacebookの友達が20人程度なので、検索するより友達一覧で探す方が早く、確実だと判断しました。)

操作法：Facebookを開く → 「友達」ボタンを押す → 「すべての友達を見る」ボタンを押す → 友達リストが表示されるので、そこから個人ページを見たい人を探す。

③ 結果・成果・課題

1度覚えるまで、時間をあけて4回ほど挑戦し、4度目に補助なしでできるようになりました。

④ 感想

普段あまりPCを使ってないとのことでしたが、Google Mapでお母様のご実家の広さを見せてくださり、世界遺産となった橋野鉄鉱山について画像検索をしながら私に詳しく教えてくださいました。

Dさん

① 相談内容

インスタグラムの使い方、パソコンのカメラの使い方、フォルダの整理の仕方。

② 対応

Instagramを開いてどこにどの機能があるかを確認めました。また、カメラの使い方、開き方を伝えました。フォルダの中が整理されていなかったなので、写真などの整理の仕方も伝えました。

③ 結果・成果・課題

Instagramの使い方とパソコンのカメラの使い方をマスターしました。

④ 感想

明るく接して下さったので緊張も和らぎ、コミュニケーションをとりながら使い方などを伝えることができました。

Eさん

① 相談内容

Facebookのプロフィール編集、セキュリティ設定について。

② 対応

投稿の公開範囲、広告マーケティングの可否、メッセージ受信範囲、友達申請範囲など、個人情報プロテクトするための機能についてご説明し、ご理解いただいた個所について、セキュリティ強化の設定を実施しました。

③ 結果・成果・課題

Facebookでは、デフォルト設定で「公開」とされてしまう機能が多々あることを知り、おどろかれていました。個人情報一度インターネット上へ公開されてしまうと回収・削除が困難であることなどもお伝えし、ご理解いただけました。

④ 感想

プライバシー保護やセキュリティ教育の強化も、今後、現地の皆さまに必要なのではないのでしょうか。

Fさん

① 相談内容

写真をメールで送る。年賀状作成。

② 対応

屋号の写真をメールで送ろうとしたがファイルサイズが巨大だったため、自分の持っている縮小ソフトで対応しました。その際に手間取って時間を浪費してしまい、ご迷惑をおかけしました。今後は写真の解像度を下げることで対応いただくようお伝えしました。またメールの仕様で添付ファイルを一つずつしか指定できず、かつ一定時間、次の画面に遷移しないとタイムアップしてしまう問題があり、長時間作業、かつ途中で作業内容が失われるトラブルがありました。25のファイルを添付するのに苦労されていました。

年賀状作成に関しては特別なソフトを持っておらず、MS Wordで作成されるつもりだとのことでした。ただし、差し込み印刷をご存じなかったのが、市販の葉書作成ソフトを強くお勧めしました。

③ 結果・成果・課題

リーダーとして多忙な日々を送られているためかPCの基本操作をマスターできないまま、利用を促されているように感じました。2-3回、じっくり相談していただける時間や機会があったら、と思いました。

Gさん(初参加)

① 相談内容

数か月前にパソコンを購入したが、その後使用していない。まずは、簡単な資料作成(文字入力)、インターネット検索、Facebookなどで投稿された記事などを見てみたい。

② 対応

- ・WORD でご自身の名前を入力して頂き、漢字変換、文字の削除、スペースの開け方、文字フォント（色、サイズなど）の変更の仕方をご説明し、操作していただきました。
- ・インターネットの検索では、普段の生活でも活用できる「クックパッド」を紹介しました。
- ・Facebook のアカウントを作成しました。セキュリティ面も安全を考慮した設定にしました。
- ・デスクトップに「クックパッドのトップページ」と「Facebook のログインページ」のショートカットを作成するとともに、お気に入りにも追加しました。

③ 結果・成果・課題

特に「クックパッド」には興味を持っていただけだと思います。

④ 感想

私のスキル不足もあると思いますが、パソコン初心者でしたので、もう少し時間をかけて教えることができるとよかったと思います。お話しした限りでは、今後このような機会があれば、また参加して下さるよう感じました。

Hさん

① 相談内容

筆まめで貼り付けた写真にコメントを入れたい。パワーポイントの簡単な操作を紹介してほしい。

② 対応

- ・筆まめ：私自身操作したことがなく、文字入力のメニューを探るところから始めました。ようやく見つけ、操作方法を説明しました。
- ・パワーポイント：筆まめで作成した年賀状イメージの取り込み方を説明しました。文字の入力、図形の入力方法などを説明しました。

④ 感想

今後、パワーポイントでチラシ、ラベルなどの作成を、学習書などを購入して自学することも含めて、奥さん以上に興味を持たれたようでした。

●全体の感想

・年賀状を公民館で誰かと作り、完成・印刷できた時、一人でやるよりも「早く」「楽しく」「ハイクオリティ」でできることを私自身も感じました。一人でやるとたいへんなことも、一緒にやると喜びの共有ができると思います。あの場にはみんなの笑顔がありました。私はその一員になれて嬉しかったです。

・良かった点として、具体的に「年賀状」というテーマを事前に明示したことで目的を持って参加された方もいたと思います。

・第1日目8人、第2日目9人の参加で、スタッフとのバランスはますます良かったのではないかと思います。また、今回、年賀状のデザインづくりをよろず相談の共通テーマに上げていたことから、筆まめなどをパソコンにインストールして持参する方もいて、年賀状シーズンに対応した活動ができて良かったと思います。

・日曜日の午後1.5Hは時間が足りなかったのではないのでしょうか？ 気になりました。

7. 熊野神社式年大祭 映画上映会はいかがでしたか

とてもよかった	7名
よかった	1名
どちらでもない	2名
あまりよくない	0名
よくない	0名
未回答	0名

[自由記述（ご意見ご感想・などご記入下さい）]：（網掛け部は非公開）

・3世代、4世代が一つの祭りを契機に共同作業をしていることが非常に印象的でした。単なるイベントではなく、各世代が共通体験の記憶を持っていることが素晴らしい。

・記録として残すことの大切さを感じると同時に、大祭自体が「世代を超えた取り組み」であったので、もっとたくさんの世代の方が一緒に映像を見て、思い出を振り返れたらさらによかったと思いました。

・DVD の上映会では現地の生の文化を知ることができました。音楽や踊りが印象的でしたが、特にお神輿の意味などは初めて聞きました。本当に良い経験をさせていただきました。

・関係者しか来場されていない気がしました。もっと広く多くの人に参加いただくために、お茶会（宴会）形式で、1 階の和室で実施してもよかったのではないかと思います。

・地域の歴史あるまつりごとを知ることができて良かったです。次回は実際に見学に訪れたいと思います。

・10 月 15 日に熊野神社式年大祭をこの目で見ていたので、子どもたちが祭りの練習に真剣に取り組む姿と、お化粧して気持ちが高ぶっているような表情が印象的でした。上映会では多少空席があり少し残念な思いもありますが、生活が忙しくなっている証だとも思います。

・熊野神社式年大祭祭り組みの関係者ら、全組（7 祭り組実行委員会）から参加いただけたので、第 1 の目的は達成しました。地区自治会の方にデジタル公民館活動にふれていただく機会として良かったのではないのでしょうか。ただ、一般の住民の方の参加が少なく、その点は残念でした。お祭り当日に本番をみていることや、この日、とても寒かったこともあり、この点はやむを得ないところでしょうか。

各祭り組に DVD と写真を寄贈するという呼び掛けがなければ、ほとんど集まらなかったかもしれません。そういう意味では、10 月活動でのお祭りの撮影、文化祭での展示、上映、12 月活動での上映会と寄贈、というストーリーにより、一定程度の成果は得られたと思います。

とくに弁士・コメンテータにお願いした吉田力男さんのお話から、人口減少・少子高齢化により各集落とも、4 年後の式年大祭に必要なメンバー（神社の委員、神輿を担ぐ人、虎舞や七福神などの郷土芸能の演じ手、笛や太鼓のお囃子、山車の引き手、化粧、着付けなどのお世話役）を揃えるのがたいへん厳しくなっていることが浮き彫りとなり、コミュニティの再編や協働がますます現実の課題になっていることがわかりました。上映会はその再認識する場となったことは大きいです。

・それなりのクオリティで映像記録を残すことができたのは良かったと思います。参加者が少なかったので、いわゆる「映画」上映と違い強い訴求力がないことがわかりました。ふるさとセンターの常設 PC や居場所ハウス等で、希望者がオンデマンドで観ることができる環境を提供した方が良かったのではないかと思います。

8. 第2日目 「ミニ門松づくり」はいかがでしたか

とてもよかった	8名
よかった	1名
どちらでもない	0名
あまりよくない	0名
よくない	0名
未回答	1名

[自由記述（ご意見ご感想・などご記入下さい）]：（網掛け部は非公開）

・別途事務局に提出しましたが、その場で撮影し、その場でハガキに印刷して差し上げました。即席町民芸術家の方々の表情は最高の笑顔でした。作品の見栄えは美しく、作品単体だけ撮影して年賀状素材にすると最高のオンラインワンの年賀状になったものと思います。ものを共に作り、記録するプロセス、人に見て認めてもらう喜びを学びました。

・参加者が楽しみながら作っているのを傍観しているのは幸せです。サポーターがやや手伝い過ぎの印象がありました。

・どのテーブルも世代を超えて盛り上がっていたと思います。家族ごとに分かれてしまっていたので、もっと同じ机の人たちとも会話できるとよかったのかなと思います。よそ者ではなく、地域の方（竹トンボグループの方々）が主体となって活動されていて、地域の方がすごくイキイキしている姿が素敵でした。

・参加者も見学者（スタッフ）も楽しめた企画だったと思います。門松というお正月に必要な物を作るという企画が良かったのではないかと思います。家族で参加された方たちの様子を見ると、一生懸命作業をする子供たちの様子を見るのが大人の楽しみのように見受けられました。子供たちが積極的に参加できる企画は良いです。子供向け「プログラミング教室」なども、今後企画できればよいかもしれません。最近、日本語、英語に続きプログラミング言語が第3の言語として教育現場で注目されてきています。そういった時流にのったテーマでの企画は、東京の人間ができる地方創生の一助になるかもしれません。

・地域の方が主に家族連れでお越しになり、大いに賑わいました。子供が竹を切るのはかなり難しく、手を添えてあげました。ほとんどこちらの力なのに、切れた時は自分でやったと満足げで良かったです。（こちらが黒子に徹することができました）

・大勢の人たちが来られて大盛況だったのではないのでしょうか。皆さん素敵な笑顔をしていたことが印象的です。

・今までの中で一番人気のあったイベントだと思います。子供たちの笑顔は誰が見てもほほえましいです。鋸の使い方も教えて、自覚するとさらに喜んだ笑顔を見ることができて満足です。毎年、この時期には欠かせないイベントだと思います。

・親子、夫婦、知り合い同士などが集まり、真剣に取り組んでいました。飾り付けはみんな楽しそうで、完成品を手にした顔はうれしさがあふれていました。記念写真のプレゼントはすごいサプライズでした。とくに怪我もなく、参加者・運営者、双方にとって満足度の高いイベントとなりました。

作業の指導チームはグループのエプロンや帽子を全員身につけ、はっきり指導者とわかるようにすること、午前の部、15組、午後の部15組などの予約制、2回入れ替え制、等検討してはどうでしょうか。参加費も材料一式 1個分500円、2個セット1000円でもよいのではないのでしょうか。

「ミニ門松づくり」の動画コンテンツがあるといいかもしれません。学生スタッフが撮影していた動画に期待したいです。（フェイスブックや活動報告で公開予定）

・地域の方々の自律した活動としてこの地域に根付いてほしいと思います。毎年参加していただいている方々の中から、お世話をする側に回ってくれる方が、出てくれると地域イベントとして定着するように思います。

9. まっさき活動 意見交換会・話し合い について

とてもよかった	4名
よかった	5名
どちらでもない	1名
あまりよくない	0名
よくない	0名
未回答	0名

〔自由記述（ご意見ご感想・などご記入下さい）〕

・地域主体のデジタル公民館まっさき活動に関する未来志向の議論ができ、次につながる意見交換会となり、とても良かったと思います。また、地域の方、よそもののボランティアが、一つのテーマで語り合う場を共有することができたのは、この活動の大きな成果であり、kk2の継続的活動、久保田理事長の強い思いがそうさせたのだと実感した次第です。

・議論の深まり、収束が時間的に難しいことは想定内でしたが、あまりにも時間不足でした。居場所ハウスとの役割分担、公民館のボラ活動とのつきあい方など消化不良でした。活動を構成するよそ者スタッフ側の個人、組織（KK2）、現地側の個人、組織（公民館）という相互関係のありよう、課題については、復興支援やまちづくりへの参加の現場ではめずらしくないはずですが、組織と組織、組織と個人、個人と個人などの一般的な課題について勉強不足、準備不足の感がありました。引き続き課題です。

・時間の制約（帰りの新幹線のタイムリミット）があったのが残念ですが、ファシリテータが指名せずとも地域の方々が次々に自分の気持ち・考えを発信していて、すごく気持ちのこもった意見交換会だったと感じました。「PCよりも携帯電話」など、まっさきで必要とされているニーズを再確認したら、もっと人の交流が増えて、よりよい公民館活動になると思いました。

・初めての参加でしたが、意見交換会の話を聞く中で、現地の現状や人々の繋がり、ITやその環境の重要性、地域の人々と東京の私達の今後の繋がり方など、大人の方たちの意見から多くのことを知ることができました。

・何事も「自分ごと」としてとらえるマインドがもっと育つような配慮が必要だったのでは。あまりよそ者がイニシアティブをとる活動は、今後控えたほうが現地の方の自立マインド醸成にはよろしいかもしれません。

・意見を出し合う場が持てたことは良かったと思います。一方でKK2の意図がどの程度伝わったのかは不明です。もう来てくれないと言う宣言と認識され、自分たちが企画して我々を呼べば良いという発想に至っていないのではないかと感じました。

・前回よりも意見が活発に出ていました。嬉しかったことは、地元の方々だけで話し合いをするというお話を聞いたことです。東京への帰路で、その話し合いが近いうちに実現してほしいと思っていました。その後Facebookの投稿で、年明けに意見交換のため、自主的な集まりがあるという内容を拝見し、本当にうれしく思いました。

・住民側、公民館側と立場が異なる意見がでました。自身も行政のボランティア活動を通じて解っていますが、行政的な立場では全住民、市全体のバランス面を考えますから、これは止むを得ないと思います。住民の立場では、今まで5年間支援してきて、パソコンよろず相談だけでなく、地域問題・文化などを振り返るきっかけとなったことは、今後に関しても良いことであるとして、継続することを望まれたことに、心が熱くなりました。

・簡単に結論が出る話ではないので、まとまらないだろう、意見が出なかったらどうしよう、などと思っていましたが、“今回で卒業させていただき、地域のことは地域にお返しします”というスタンスを事前に、また冒頭に伝えたせいか、まっさきの方々からは、想定された意見だけでなく、率直な意見やKK2ではなく公民館への要望も出て、こちらもうべきことはかなり言え、活発な意見交換の場になったのではないのでしょうか。あと30分あればもっと良かったのか、時間が足りないと感じるぐらいで良かったのか、わかりませんが、終了後、残ったまっさきの方々と話をし、1月17日に地域の方々だけで話し合いの機会を持つことになったとのこと。そう来なくては、一部の人に負担やしわ寄せがいかないチームまっさきづくり、期待しています。

10. 今後の活動について

KK2主体は12月活動で終了、今後についてKK2は地域主体、要請ベースで検討する、というスタンスで引き上げてきました……。なんらかのスキームで参加呼びかけがあった場合、現時点でどうお考えですか。

今後も機会があれば参加したい	10 名
どちらとも言えない	0 名
今後の参加は難しい	0 名

[自由記述（ご意見ご感想・などご記入下さい）]：（網掛け部は非公開）

・呼び掛けがあれば経験者を中心に参加を申し出る方は結構いると思います。KK2が関与しないと烏合の衆を派遣するだけになってしまうでしょうから、KK2の仕事は続くと思われ、この収支（最低でもゼロ）が問題です。地元負担を求め、篤志家寄付を募る、スポンサーを募るなど「スキーム」が必要です。要請を出してくる地元でマネジメントを期待して（求めて）、KK2は募集、送り出しのみ行うようにできれば、収支は極めて軽くなります。この場合、地元の「誰か」の指揮でボラが活動するという構図です。この「誰か」が明確でないと成り立ちませんが、この立場をボラ自身に託すことができないのでしょうか。数多いボラ現場はどうなっているのでしょうか？

・また、参加したいです。私は2年間で5回もまっさきに連れて行っていただきました。この活動で学んだこと、得た繋がりは私にとってとても濃く、とても重く、この活動に参加して良かったと心から思っています。
人生の大先輩と活動を共にする2日間は、大学生の私にとってこれ以上はないというほど有意義でした。夜の飲み会（？）の会話を聞いているだけでも、大人の世界を知れて嬉しくなります。自分のことを俺の孫だ、私の孫だと言ってくれる所へ行く時、まさに大好きなおじいちゃん・おばあちゃんに会いに行く感覚になっています。デジタル公民館まっさきの活動には、たくさんの笑顔があります。私はその一員になれて嬉しいです。もしチャンスがあれば広報活動に力を入れて、チラシを若者にもインパクトのあるものにし、まっさきの方々と協働で挑戦していきたくかったです。これで最後なんて思いたくないのが正直な気持ちなので、もしこれから参加できるのであれば、参加したいです。

・今回、姉と一緒に参加させていただき、本当にありがとうございました。被災地に初めて行かせていただきましたが、現状を知る中で東京と被災地の違いや被災地が求めていることなど、多くのことを考える機会となりました。また、多くの知識と経験をもった大人の方々の考えからも様々なことを学ばせていただきました。今後自分に何ができるのかを考えるためにも、機会があれば参加させていただきたいです。

・日程や費用の都合がつけば参加し、ここまで築いてこられた現地の皆さまとの交流を続けたいものです。

・タイムマネージメントの点については、後のスケジュール（新幹線の時間など）を考慮して余裕をもった行動を徹底するのが良いと思います。

・企画があればぜひ参加したいです。また、末崎地区のイベントのご紹介を「デジタル公民館まっさき」のFacebookのグループのページでも行って欲しいです。地域のイベントには個人で参加する可能性もあります。

・地元の方々が自ら動くことが大事だと思っています。そのことを促せることができたKK2の活動には意義があります。KK2の活動形態が今後どのようなかわかりませんが、共に考え、共に学んできたと思いますので、これからも「末崎町」と「KK2」の繋がりは続くはずで、今後もぜひ共に活動していきたいと考えております。

・都合さえつけば、何時でも参加したいです。KK2の企画がなくても、KK2活動を通じて仲間になったメンバーとまた来たいと思います。

・都会で暮らす者として、田舎を持たない者としては、地方のまちに顔見知りの方々がいること、交流できる地域があることは経済的な尺度では測れないかけがえのないことだと思います。5年半コツコツやってきた成果はここに尽きるのでは。受け入れてくれたまっさきみなさんに感謝します。改めてプロジェクトとして参加するか、ぶらっと個人的に訪問するかは別にして、ネット上の交流を絶やさず、“一生もん”のお付き合いになれば、と思っています。

・活動の継続について予断を許しませんが、この五年間で得ることができた「レジリエンス」と「人と人の絆」は、参加者にとって得難い「経験」と「気づき」だったと思います。この活動に関われたことに「感謝」します。

11. 活動全般（移動、生活、運営面も含め）事務局へのご意見・ご要望・苦言など、何でも結構ですのご記入下さい。

[自由記述（ご意見ご感想・などご記入下さい）]：（網掛け部は非公開）

・ファシリテータの役割を与えて下さり、どうもありがとうございました。これを契機にファシリテータの学習

を続けております。このスキルを身につけて、次の機会に備えたいと思います。ご指導の程どうぞよろしくお願い申し上げます。

・年度末で活動終了の影響がどのように出るのか、その対策をどうするか、などについての説明が十分ではないと感じます。既に当たり前になってしまっているものがなくなるかもしれないので、具体的に現象と対策を示す必要があると思います。ネット回線加入、メールアドレスの取得、公民館のネット発信の代替策など、かなりあるのではないのでしょうか。

・5年間お疲れ様でした。私を一員に入れてくださって、申し込んだ時はいつも迎え入れてくださって、本当にありがとうございました。

交通費や宿泊費、食事代など費用を負担してくださったおかげで、私はこの2年間で5回も参加することができました。まっさきに行くたびに、活動に参加される東京組・まっさき組の方々との繋がりが広く・濃くなり、帰属意識を持ちながらたくさんのことを学ぶことができました。自然との共存、近所付き合い・助け合いの大切さ、震災・復興への人々の想い、事業としてのニーズ、人のあたたかさなど、いつまでも語れるくらい本当に有意義な学びでした。まだ社会に出ていない大学生の私を一員として受け入れてくださり、本当にありがとうございました。これから活動がどんな形になるのかはわかりませんが、私はここで得た繋がりをずっと大切にしていきたいです。そして、学ばせていただいた沢山のことを、今後の長い人生に活かし、KK2やまっさきの活動に恩返しをしていきたいです。

・今回は参加させていただき、本当にありがとうございました。最近はテレビでも被災地の様子は報道されなくなってしまったので、ボランティアという形で被災地を訪れることができ、様々なことを学ばせていただいたことに感謝しています。東京はオリンピックの準備のために多くのお金をかけて開発を進めていますが、被災地は感じたこともない寒さの中、十分に環境も物資もまだ揃わない中で、周りの人たちと助け合って生活していることを知りました。そして、そんな状況の中でも現地の人々が温かったことが印象的でした。また、PC・ネットよろず相談やミニ門松づくりをする中で、現地の人々と触れ合い、被災地の変化の様子や生の体験の話を聞くなど、東京ではすることのできない経験をさせていただきました。自分に何ができるか、すぐにはわかりませんが、行動に移すことができるように今後も考え続けていきたいです。そして、機会があれば、またぜひ参加させていただきたいです。

・事務局が基本的にリードするものの、参加スタッフの自主性も重んじる運営はやりやすかったです。せっかく末崎地区とできた縁を切らすことなく、今後も交流が続けられたらと思います。もちろん「デジタル公民館まっさき活動」という形でなくても構いません。このチームでまとまって行ければ、多くの末崎地域の方と会うことができると期待しています。今後ともよろしくお願いいたします。

・まっさきの方々の顔と名前をもっと覚えたいです。私自身のことも、もっと知ってもらいたいです。

・今まで、綿密な企画、イベントリーダーシップありがとうございました。日曜朝の視察に参加できなくてすみません。睡眠不足と良い酔いで起きることができませんでした。また、押しかけでも良いので、年1~2回程度の不定期で構わないので、KK2有志メンバーを集めて、すべて自腹でもいいので、とりまとめなどしていただければ嬉しいです。KK2で土日二日間の活動を提案するのではなく、1日目は地元住民、2日目はKK2企画のイベントなどに発展できれば良いと思います。

最後に地元住民の方々に送って頂いたことは嬉しかったです。これで終わりを物語っているようにも見えてしまいました。5月3日の、居場所ハウスの鯉のぼり祭りに参加して、住民の気持ちも聞いてみたいと思います。

・意見交換会の時間が足りず、アンケート時間、片付け、整理も十分できず、お暇の挨拶もちゃんとできず、バタバタになってしまい、まっさきの方々には失礼してしまいました。

以上